

第2回「愛知県立高校進学フェア」に参加しました

令和4年10月2日(日)

教頭 金澤

10月2日(日)に尾張地区の県立学校として、名古屋吹上ホールにて、第2回「愛知県立高校進学フェア」に服部校長先生とTSS(津島高校サポーターシステム)の2名とともに参加してきました。

今年度から始まったこのフェアは、8月6日(日)に続く2回目、多くの学校がブース形式で参加しました。

本校は前日に学校説明会を実施しており、多くの生徒やその保護者の方の参加はないと予想しておりましたが、その予想はフェアスタート直後から見事に裏切られました。

大変多くの生徒やその家族の方が、本校のブースを訪れ、説明用動画を視聴し、さらに質問をしてくれました。中には、第1回の高校進学フェアと本校で実施した体験入学にも参加をし、さらに今回参加された中学生もみえました。また、中学1年生や2年生の参加者も目立ちました。

質問としては、「国際理解コースの特徴は何ですか。」、「津島高校の入試制度が昨年度と変化がないのはなぜですか。」や中高一貫教育の進捗状況などでした。また、部活動の特徴、補習や土曜学習についての質問も多かったです。中には直接、服部校長先生に質問している積極的な方もいました。

今回はTSSを活用し、卒業生2名(佐久間さん(左)、後藤さん(右))にお手伝いをいただきました。卒業生として津島高校での3年間を実際にご過ごした経験を生かして、部活動や登下校のこと、学校行事の様子などについてしっかり対応してくれていました(TSSは、他の学校からかなりうらやましがられました)。

最後になりますが、この場を借りて、本校のブースに来ていただいた中学生とその保護者の方々、取り仕切っていただいた教育委員会と株式会社日本ドリコムの皆様、そして長時間にわたり本校の説明会をスムーズに取り廻してくれたTSSの両名に深く感謝いたします。今後も津島高等学校をよろしく願っています。

